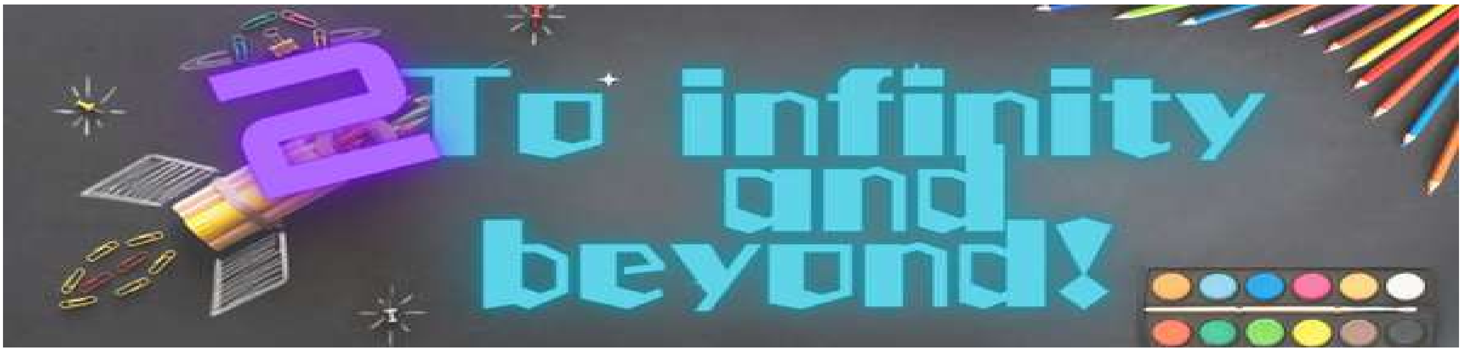

近づく"Fun”tastic Creater Project 発表会

　学習発表会に向けて、プロジェクトが進んでいます。
　プロジェクトの名称は、「"Fun”tastic Creater Project」です。Mr.Leslieが、楽しみながらデジタルブックを創作できるように命名してくれたものです。
　よい物語（ごんぎつね）を読み、物語作りの秘密を探るために南吉記念館にフィールドワークに行き、自分でお話を作って、友達と協力して各クラス６つのデジタルブックを作りました。
　国語の書く力と読む力、図工の描く力、音楽の音作りの力、ICTの動画編集の力、友達と協力する力、様々な力を発揮して取り組みました。
　時間と労力がかかりましたが、よいものができあがりました。
　子どもたちが、「今日プロジェクトがある！楽しみ！」「今のプロジェクトはすごく好き」などつぶやいてくれていたのもとてもうれしかったです。
　学習発表会では、子どもたちのプレゼンテーションとともに完成したデジタルブックを披露しますので、ぜひ楽しみにしていてください。

　ここまでの学習の様子を、写真とともに紹介していきます。

【南吉記念館へフィールドワーク、物語作りのひみつを探りにいきました】

【一人一作品、物語を作ります】　【各クラス６つの代表作品を選びました】

【場面ごとの背景やキャラクターをみんなで力を合わせて描きました】

【絵をiPadに取り込み、アニメーションやナレーションを加えます】

【音楽の授業で学んだことを生かして、楽器で音を入れます。】

【完成！うれしそうな顔、やりきった顔が素敵ですね！】

　ある日のプロジェクトでオンライン授業の子がいたのですが、Key noteの共同編集の招待メールを送ったら、一緒にKey noteの編集ができました。

　当たり前のことではあるのですが、「小学２年生でこんなことができるんだ！子どもリモートワークだ！」と感動した瞬間でした。

　自分が小学生のときに、わくわくしながらコンピューター室に入って、２０台しかないパソコンを、２、３人で交代しながら使っていたときのことを思い出し、時代の変化を感じました。